

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ホットライン」(☎ 1 2 0 - 1 5 4 - 0 5 2)
2020年12月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,764件の相談が寄せられ、昨年の1,334件より約1.3倍、430件増加であった。年代別では、40代、50代が全体の半数以上を占めた。
- 業種別では、「医療、福祉」が10月以来の1位となり、230件（19.7%）であり、先月と比較して103件増。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（372件・21.1%）が最も多く、「解雇・退職強要・契約打切」（202件・11.5%）、「雇用契約・就業規則」（132件・7.5%）が続いた。5カ月連続で順位は同じであった。
- 具体的な相談では、「上司である社長の息子から、差別的ないじめを受けているが、会社の相談窓口がその上司でもあるため困っている」といった相談や、「22年前の解雇を撤回したいのだが、時効はあるのか」といった相談が寄せられた。

		2020年			2019年		
集計対象期間		12月1日～12月31日			12月1日～12月31日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,764			1,334		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	850	48.2%	男性	685	55.2%	
	女性	910	51.6%	女性	553	44.6%	
	その他	4	0.2%	その他	3	0.2%	
年代 (不明除く)	10代	15	1.3%	10代	7	0.9%	
	20代	126	10.8%	20代	79	9.9%	
	30代	210	18.0%	30代	134	16.8%	
	40代	301	25.7%	40代	221	27.8%	
	50代	333	28.5%	50代	225	28.3%	
	60代	143	12.2%	60代	107	13.4%	
	70代	41	3.5%	70代	23	2.9%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	918	52.0%	正社員	642	51.7%	
	パートタイマー	285	16.2%	パートタイマー	224	18.0%	
	アルバイト	81	4.6%	アルバイト	60	4.8%	
	契約社員	131	7.4%	派遣社員	64	5.2%	
	臨時・非常勤職員	16	0.9%	契約社員	85	6.8%	
	嘱託社員(再雇用含)	23	1.3%	嘱託社員(再雇用含)	23	1.9%	
	派遣社員	94	5.3%	臨時・非常勤職員	9	0.7%	
	その他	216	12.2%	その他	134	10.8%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療、福祉	230	19.7%	医療・福祉	143	18.4%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	206	17.7%	サービス業(他に分類されないもの)	134	17.2%
	3位	製造業	168	14.4%	製造業	106	13.6%
	4位	卸売・小売業	123	10.6%	運輸業	91	11.7%
	5位	運輸業	100	8.6%	卸売・小売業	86	11.1%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	372	21.1%	パワハラ・嫌がらせ	175	14.1%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	202	11.5%	年次有給休暇	112	9.0%
	3位	雇用契約・就業規則	132	7.5%	解雇・退職強要・契約打切	111	8.9%
	4位	退職手続	126	7.1%	雇用契約・就業規則	99	8.0%
	5位	年次有給休暇	82	4.6%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	56	4.5%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	70	4.6%	新聞・雑誌	56	4.9%	
	ラジオ・テレビ	356	23.3%	ラジオ・テレビ	181	15.9%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	73	4.8%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	96	8.5%	
	ホームページ	748	48.9%	ホームページ	562	49.5%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	26	1.7%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	13	1.1%	
	紹介	118	7.7%	紹介	119	10.5%	
	その他	138	9.0%	その他	109	9.6%	

【参考】2020年12月 連合本部 インターネット労働相談受付件数113件(2019年12月:63件)